福生新聞

発行所
福生町志茂映画館前
福生新聞社
電話福生422・574
発行人　川上作司

青梅線複線化漸く見透しつく

永い間の懸案であった青梅線の複線化と五日市線の電化問題は去る十八日関係市町村長と東鉄局長との懇談会で漸く見透しつき、今年度から拝島―福生、福生―東青梅―青梅と三ヶ年計画で実施されることになり、この工費六億五千万円。又五日市線の電化も同期間に六千六百万円でそれぞれ実現される見透しとなった。こゝで問題になるのはこの工事費を関係地元市町村で鉄道利用債を消化することであるが、この八億円に余る利用債の消化は現在の貧弱な市町村財政としては、どうにもならないので、関係市町村長は早速都庁を訪問、都の全面援助方を打診したところ副知事の意向としては沿線にある受益者事業団体に出来得る限りの協力を求め、不足分は都側が持ってもよいとの意向を示したので、関係市町村長は五日市線の電化も、青梅線の複線化も非常に明るい見通しを持つに至り、近く受益者事業会社と利用債消化問題について接渉を始めることになった。

日の出村長　志茂氏辞職　再出馬を声明

日の出村長志村忠雄氏は去る十二日辞職、来る六月二日執行の村長選挙に再出馬する……との声明を発表した。なお日の出村の村長選挙は来る五月二十六日告示されるが今のところ対抗馬として出馬するものなく、志茂忠雄氏の独走とみられる。

志茂忠雄氏声明

日の出村長選挙は来る六月二日参議院選と同時に行なわれる事となりました。是は、農業委員会からの要望に依り七月初旬の選挙は農繁期でもあり再三の選挙により村民の投票意識が低下しては考慮し私は辞職して期日を早めたものであります。今回再び私は立候補するに当り過去四ヶ年間の尊い経験を生かし多摩川と秋川の中間的存在でとかく取り残されそうな日の出村の発展を考慮、村民の血税を最も有効に使って行き度存じます。次に公約として、

一、明るい村政　人の和をモットーとする村政。

一、新生活運動の継続的推進。

一、建設事業　村内都道の改修に重点を置き、補助工事は村費と対照して失業対策事業を受り入れて行きたい。河川及林道の改修促進。

一、更生関係　伝染病の予防の見地から廃棄処理と人畜処理の問題を郡の町村会として取り上げて行きたい。

一、老人クラブの円満な推進。

一、教育問題　老朽校舎の改築と給食場の新設等。

一、五日市線の電化と村内への工場又は病院誘致。

新横田基地司令官着任　レイ・バンダイバー大佐

先月二十五日任期満了によって帰国した前横田基地司令官ジェームス・E・ジョンストン大佐の後をうけてこの度レイ・バンダイバー大佐が新横田基地司令官として着任した。

バンダイバー大佐は昨年八月来日以来、埼玉県ジョンソン基地の司令官を勤めていたが、この度の人事異動で横田基地司令官の栄職を受け継いだのである、同大佐はスポーツ愛好家として知られ、特にゴルフはベテランの腕を誇っている由である、又最近は日本の相撲にも興味をもち特に花籠一門の活躍には大きな期待をよせている。今回着任の挨拶として本社に左のメッセージを寄せて来た。

横田基地とその隣接市町間における誠にすぐれた日米親善関係については、横田に着任する以前よりよく承知していました。この卓越せる親善関係も偏へに基地周辺の皆様方の米空軍に対する深い御理解と暖い御支援の賜物と確信致しております。今迄同様将来とも引続き皆様方の御協力をいたさせますよう希望すると共に基地側といたしましても全力を挙げて努力することは申すまでもありません。貴紙によって皆様方に御挨拶申し上げる機会を得ましたことを心より喜んでおります。

最後に三多摩の発展と前進更に三多摩の皆様方の御多幸をお祈り申し上げます。

横田基地司令官米空軍大佐
レイ・バンダイバー

新年度の八王子観光事業

八王子市観光協会では昭和三十四年度観光事業計画を発表、それによると、観光施設方面では当市の織物工業に対する各種団体の見学者が逐年増加し高尾、相模湖、箱根、五湖方面への貸切バスの市内地通過が著しく増加している為観光バス「サービス・ステーション」の設置を速急に実現する。又都立自然公園中の八王子城跡に先に建設された野営場「ケビン」中間に域山川があるが附近にあるキャンプ場に簡単な浴場を新設、昨年の台風により流失した天然プールの堰を改修すると共に行楽におとずれる人達に不自由をかけない為に域山川に橋の架設を行う。次に大八王子市の発展を目ざし進んでいる現在市民にいこいの場所が無いため、五ヶ年計画として土地の選定を行い大遊園地の建設を進める。

今熊山頂の逸記については最近西多摩及び八王子市村近よりのハイカーがめっきり多くなり、その受入態勢として該地へ四阿一棟、野外卓二、三ヶ所に新設と共に入れさらに高尾山自然公園及相模湖周辺地域国定公園指定を押進める。又ハイキングコースの整備については、一般からも相当強い要望があるため、八王子城跡より堂所を経て陣馬頂上へのハイキングコース、滝山城跡より今熊山へのハイキングコースを年と共に増加するハイカーため新設を要望する。又観光宣伝も各種リーフレットの作成配布、各種コンクール及び観光展の開催など積極的に行い観光道路の整備及拡充も交通量の激増に伴い観光事業として行う。

日野町　観光協会発足　会長に古谷町長

日野町の観光産業の振興を図り併せて文化、社会福祉の発展向上を期し国際親善に寄与することを目的として発足した日野町観光協会は此の程役員並に設立趣意書を発表した。趣意書の主要は、日野町は先に首都圏衛生都市としてその指定を受け、町の西北部には日本住宅公団によって大規模な多摩平と称する新市街が実現しつゝある又南部には多摩丘陵が続き多摩川浅川の清流があり、同じような田甫が遠く開けている。その間に旧跡百草園、重要文化財で名高い高幡不動尊、平山城祉公園があってこれらを連ねてのハイキングコースは四季麗しく豊かな風景が随所に展けて居り、多摩動物園も自然な地勢を利用して施設された。又各所に産業界有数の大工場が立並び産業、文化、社会福祉等に亘って一層の強味と健全さを加え、考古学的遺跡に乏しくありません。こゝに日野町観光協会は町の強力な外郭団体として発足したものである。

観光協会役員は左の通り。
会長　古谷太郎
副会長　朝倉昭郎、遠藤寿
理事　安西信、谷井潤三、小川市雄、浜田勲、土方由嗣、関口七之助、天野弥七、村松三蔵、斎藤明、伊藤晴江、森久保敏治、古谷剛次郎、日野義利、高野忠正、佐藤昱、土方正之、天野敬、農業委員会、日野チーゼル、富士電機、小西六、オリエント時計、神銅電機、日野交通。
農業委員会他六社は一名ずつ理事が出る。
幹事　小西六、商工連合、役場総務部長。

五日市町議会　議長榎本鶴蔵　副議長串田八十八氏

榎本議長上と串田副議長

開き正副議長改選することになり議会は午前十時開会直ちに休憩に入り、議長候補に石塚豊治氏、串田八十八氏の二名があげられて鑑らず遂に午後九時、更に十八日開会して決定することにして閉会した。

その後十八日まで各区地区の意見を調整した結果、遂に石塚氏は一歩退き議長には副議長の榎本鶴蔵氏を昇格することにし、副議長には串田八十八氏を選出、総務委員長には石川喜議員を選任することにして円満に落ちついた。

府中新市庁舎　愈々六月上旬着工

府中市の新庁舎は総工費一億四千万円で西松建設が請負、すでに四月より着工、目下地下室用の掘下げ作業が行われており、本館はいよいよ六月上旬に着手、十二月完成の予定となっている。同市庁舎は地上三階、地下一階、鉄筋コンクリート建築で総建坪は千三百六十二坪、様式はガラス窓を多くした○が特色となっている。

医学博士の学位受授　村山歯科医院々長　村山直樹氏

瑞穂町村山歯科医院々長村山直樹は「口腔内色素産生菌の研究」で東京医科歯科大学医学部教授会の審査に合格さる二月二日医学博士の学位を受授した。同氏は名主名門の素封家に生れ日本歯科出身、昭和八年現住所に開業、歯科技術については非常に秀で、もの静かな態度と共に患者の信頼も厚く地元は勿論隣接の福生、村山、羽村方面よりわざ〳〵診察を受けに来く程である。なお公共団体の役職としては、民生委員（十三ヶ年）人権擁護委員、西多摩郡医師会の副会長、東京都公衆衛生委員等の要職にある。趣味はキジ、東天紅、チャボその他小鳥等が沢山飼育され愛鳥家でもある。

令弟の智氏は既にさる三十二年医学博士の称号を受け現在千葉医大の講師、今度直樹氏の博士号受授により兄弟揃って医学博士を輩出したことは実に村山家の名誉ばかりでなく瑞穂町の誇りでもあろう

【写真は村山直樹氏】

西郡町村会長　奥多摩町長　原島謙益氏

西郡町村会は去る二十二日西多摩地方事務所に改選後初の会合を開き、役員を左の通り決定した。

会長　原島謙益氏
〃　原島治平氏
〃　村木光三氏
理事　谷合昇氏

定時制　奥多摩分校開校　多摩高校

去る四月設立された都立多摩高校定時制の奥多摩分校の開校式は去る二十四日永川小学校で開校式を挙行した。

生徒数は男子二十人、女子七人これで青梅まで行かなくても済み往復二時間の通学時間が救われたわけである。

毎年御好評を戴いております
夏の婦人ワンピース
大量入荷い
たしました
タケシマヤ
TEL 259

鏡と額縁
おくりもの
記念品に最適
三井の漆器
福生駅前　電話四四八番

カメラと材料
現像・焼付・引伸・修理
米泉写真商会
福生駅前通り　TEL 245

営業品目
天幕・日除・シート雨着・各種自動車ホロ・室内装飾其他縫製加工一般
作本テント商会
拝島駅前日光街道通り　電話拝島58番

ミゼットは働きもので人気もの！
ダイハツ　ミゼット
街のヘリコプター ダイハツミゼットは100万人の愛用車。
官庁・公社・会社・工場の小口運搬やサービス用に間屋・小売店などの運搬用や配達用に……
3倍の能率と3倍の安全性をお贈りします。
ダイハツミゼット 販売店
株式会社　交運社
電話福生740・276・576　青梅 2769・3578
現金価格　幌型　¥226,000
分割価格　〃　¥236,000

マークが保証する
西川のS形スレート
JISA 5402
許可番号
NO2402の1
西川コンクリート株式会社
東京都昭島市中神町641　電話昭島32・344

八王子市議会

議長　関根義一、副議長　坂本忠次氏

八王子市議会議員は十九日任期満了に伴い、議長には二十八票で関根義一氏が、副議長には坂本忠次氏が二六票でそれぞれ選出された。

▽厚生票結果（議長）

二八票　関根義一　七票　上保広吉　欠効　一票

▽副議長投票結果

二六票　坂本忠次　十票　井上助次郎　三票　青木利助

関根議長　坂本副議長

総務委員会

委員長　高山繁蔵

副委員長　相田正邦　委員　長塚豚正、福島進平、小相益男、長里静子、吉村延一、山田宝三

尚市行政委員会編成次の通り

建設委員会

委員長　八木菊雄

副委員長　井上助次郎　委員　須崎照義、潮沼庄太、山崎貞、宮田勝、山口四郎、河津藤太郎、福島金一

監査委員　奥住忠一

経済委員会

委員長　橋本祐七

副委員長　多田喜一　委員　山本忠次、羽鳥又三、高城正平、豊原定吉、青木義治、島原菊次郎、杉本国治

建設委員会

委員長　井上助次郎　副委員長　須崎照義、潮沼庄太、山崎貞、宮田勝、山口四郎、河津藤太郎、福島金一、山崎貞

有村林に関する委員

山上十郎、大塚重又、長塚豚正、福島原菊次郎、相田光邦、尾崎美代次、奥住忠一、井上助次郎、関根義一

厚生委員会

委員長　青木利助

副委員長　川口喜二郎　委員　大塚重又、奥住忠一、上保広吉、坂本忠次、田辺留次郎、尾崎美代次、原川定吉

経済委員会

委員長　橋本祐七

副委員長　多田喜一　委員　山本忠次、羽鳥又三、高城正平、豊原定吉、青木義治、島原菊次郎、杉本国治

建設委員会

委員長　八木菊雄

副委員長　井上助次郎　委員　須崎照義、潮沼庄太、山崎貞、宮田勝、山口四郎、河津藤太郎、福島金一、山崎貞

有村林に関する委員

山上十郎、大塚重又、長塚豚正、福島原菊次郎、相田光邦、尾崎美代次、奥住忠一、井上助次郎、関根義一

厚生委員会

委員長　青木利助

副委員長　川口喜二郎　委員　大塚重又、奥住忠一、上保広吉、坂本忠次、田辺留次郎、尾崎美代次、原川定吉

経済委員会

委員長　橋本祐七

副委員長　多田喜一　委員　山本忠次、羽鳥又三、高城正平、豊原定吉、青木義治、島原菊次郎、杉本国治

建設委員会

委員長　八木菊雄

副委員長　井上助次郎　委員　須崎照義、潮沼庄太、山崎貞、宮田勝、山口四郎、河津藤太郎、福島金一、山崎貞

有村林に関する委員

山上十郎、大塚重又、長塚豚正、福島原菊次郎、相田光邦、尾崎美代次、奥住忠一、井上助次郎、関根義一

消防委員会

副委員長　大塚重又、相田光邦、河津藤太郎、潮沼庄太、杉本国治

市史編さん委員会委員

小池益男、潮沼庄太、奥住忠一、原川定吉、多田喜一、上保広吉、高城正平

議会運営委員会

委員　奥住忠一、原川定吉、山口四郎、井上助次郎、多田喜一

八王子市農業委員会委員

河津藤太郎、羽鳥又三、八木菊雄、福島進平、長里静子、青木義治、多田喜一、福島金一、山崎貞

巨瑪斯首及委員会

河津藤太郎、羽鳥又三、八木菊雄、福島進平、長里静子、青木義治、多田喜一、福島金一、山崎貞

関根義一

小口事業資金貸付事査会委員

高山繁蔵、羽鳥又三、山口四郎、島原菊次郎、青木義治、福島金一、青木利助

八王子市工場設置審議会委員

高山繁蔵、羽鳥又三、山口四郎、島原菊次郎、青木義治、福島金一、山崎貞

八王子市新市建設審議会委員

吉村延一、潮沼庄太、福島進平、橋本祐七、青木義治、杉本国治

公民館体育館建設審議会委員

豊原三郎、高山繁蔵、小池益男、八木菊雄、長里静子、山田宝三、多田喜一

基地労務者離職対策委員会委員

坂本忠次、須崎照義、長塚豚正、宮田勝、高山繁蔵

八王子市住宅協会評議員

山上十郎、須崎照義、豊原三郎、池田光邦、橋本祐七、青木義治、原川定吉

八王子市都市計画審議会委員

坂本忠次、須崎照義、宮田勝、吉村延一、潮沼庄太、福島進平、奥住忠一、山口四郎、関根義一、青木利助

建設委員会

委員長　森田　弥八

副委員長　青木利雄、大谷猛、角田春雄、若月仁左衛門、山田明、石川重雄

厚生委員会

委員長　関口　茂

副委員長　田中幸、鈴木直

経済委員会

委員長　小峰　喜重

副委員長　森谷重次郎、委員　野原久雄、河野良機、西野秀一、加藤仲治、中川久治郎

議会運営委員会

委員長　島崎　正次

副委員長　伊東　正治

委員　北村正治、宿谷茂、市川喜

臨時出納検査立会議員

秋山三一、村木義雄、宮脇庫平。

市実惠

立川地区共立病院組合議員

崎竜一

立川・昭島衛生処理組合議員

関口茂、鈴木直丸、谷部精一、岩崎竜一、田中晃

臨時出納立会人の選任の件

森谷重次郎、谷部精一

この事決処分報告の件

銀輪事業

成八出予算・専決処分承認の件

皇太子殿下御成婚の休日措置、昭島市税賦課徴収条例の一部改正、土地収材申請二件等五件の承認を可決。

高梨製作所の土地転貸問題化

横地議員緊急質問

昭島市が工場誘致文書捏造し反対に工場の誘致に成功していると云ひながら大いに理事者の努力に敬意を表すると云ひ、高梨製作所が獲得した用地を東京土地に転売したことについて質問では無責任と噂さがあり、工場誘致にからんで不明問題を投げ掛けているが、この点について理事者の説明を願ひたい。

この質問に対しては「巨休憩の後理事者から来る六月開会の議会までに調査の上答弁することになって了承。

建設委員会

委員長　森　岸　登

副委員長　吉野与作、委員　吉川哲夫、土屋啓次

建設委員会

委員長　小林重太郎

副委員長　小泉秀義、委員　加藤久次、小林益之

産業経済委員会

委員長　大谷亀之助

副委員長　久保田幸、委員　小林都市計画審議会委員

総務委員会

委員長　峯　岸　登

副委員長　吉野与作、委員　吉川哲夫、土屋啓次

議会運出　峯岸登

学識経験者　土屋啓一

青梅市議会

議長青柳雄一、副議長長谷川善治氏

改選後初の青梅市議会臨時議会は去る五月二十日公民館議会室において開会され、まず柳内眼議長が議長席につきすぐ議長選挙に入り投票の結果

二六票　青柳　雄一

三票　伊藤正治、一票　鈴木進

で青柳雄一氏が議長に当選任され議長が議長席につき副議長の選挙に入り投票の結果

二五票　長谷川善治

三票　吉岡正司、一票　鈴木進、一票　清水棟太郎

で長谷川善治氏が副議長に選任、引続き常任委員会副委員長各委員の互選により、議長が各議員を委員会別に割当て、委員会の互選により委員長、副委員長を決定した。各委員会選定は左の通り。

総務教育委員会

委員長　清水棟太郎

副委員長　市川　喜重

委員　島崎雄次、清水茂一、鈴木峰雄、吉野平吉、山田交治、中村義雄

経済委員会

委員長　小川　正吉

副委員長　宿谷源之助

委員　石川繁治、吉水岸司、大島健一、川崎清、吉水岸司、大島健一

建設水道委員会

委員長　荒井　秀雄

副委員長　福島小三郎

委員　指田正治、横内平三郎、宿谷茂、青野雄一、森田長吉郎

厚生委員会

議長　藤原淳彦、副議長　金子博氏

三票　永松　重男

で金子博氏が副議長に当選、次いで常任委員長の選挙に入り委員長決定後各議員の希望をとり委員長が最終的にこれを決定した。各委員会委員長、副委員長、委員

建設委員会

委員長　荒井　秀雄

副委員長　増田広光

委員　荒井清次郎、市駅義隆、溪義人、東基生、市川実

社会委員会

委員長　安保庚子郎

副委員長　増田広光　委員　荒井清次郎、市駅義隆、溪義人、東基生、市川実

建設委員会

委員長　西海栄太郎

副委員長　北村時次　委員　石井吉之助

総務委員会

委員長　大島　宇一

副委員長　高橋吉太郎　委員　荒畑作左衛門、小野新十郎、佐野利吉之助、小野新十郎、小川利久、村野常次郎、宮沢千万子

社会委員会

委員長　安保庚子郎

副委員長　増田広光　委員　荒井清次郎、市駅義隆、溪義人、東基生、市川実

建設委員会

委員長　西海栄太郎

副委員長　北村時次　委員　石井吉之助

監査委員

委員長　窪田　博

委員　市川実

小平町議会

議長　藤原淳彦、副議長　金子博氏

三票　吉川　実

で藤原議長が議長席に議長として着き三十五番を副議長席に決定して議席を抽選により決めた後副議長選挙に入り投票の結果

二三票　金　子　博

三票　永松　重男

で金子博氏が副議長に当選、次いで常任委員長の選挙に入り委員長決定後各議員の希望をとり委員長が最終的にこれを決定した。各委員会委員長、副委員長、委員

総務委員会

委員長　増田広光

副委員長　荒井清次郎、市駅義隆、溪義人、東基生、市川実

建設委員会

委員長　北村時次　委員　石井吉之助

産業経済委員会

委員長　斎藤　忠平

副委員長　小島一、委員　武内西延、鈴木宗作

厚生委員会

委員長　増田広光

副委員長　小峯好一、宮脇庫平、鈴木宗作

建設委員会

委員長　池田　芝助

副委員長　小峯好一、宮脇庫平、鈴木宗作

北多摩中央消防組合議員

市原奈良男、小野弥十郎、小山利久

北多摩衛生処理組合議員

安保庚子郎、大島宇一、金子博、北村時次、西海栄太郎、藤原淳彦

小平町駐留軍関係離職者等対策協議会

監査委員　窪田博

羽村町国民宿舎清流荘開業

総工費五百十万円余を投じ羽村町多摩川畔に森田木材工業株式会社施工建築中だった国民宿舎がこの程完成した。着工したのが昨年の十二月一日で去る四月十五日完成し四月二十日関係者多数参列して盛大な落成式を挙行し清流荘と名命された。建物は一風変った造りで三角形をした管理棟と長方形の宿舎棟が相対峙している。こんな変った建物は全国でも例を見ないと関係者の話は高い。管理棟は二九・一八坪の二階いん合で投資総額三千万円余の大物である。

総務委員会

委員長　鈴木　進

副委員長　鴨居　国松

委員　秋山九三、山田茂男、宮原庫平、北村正治、伊東正治

建設委員会

委員長　森田　弥八

副委員長　田中幸、鈴木直

委員　岩崎竜一、谷部精一、鈴木直

監査委員　野邑　久雄

経済委員会

委員長　小峰　喜重

副委員長　森谷重次郎、委員　野原久雄、河野良機、西野秀一、加藤仲治、中川久治郎。

議会運営委員会

委員長　長塚豚正

副委員長　伊東　正治

委員　北村正治、宿谷茂、市川喜

臨時出納検査立会議員

秋山三一、村木義雄、宮脇庫平。

市実惠

立川地区共立病院組合議員

崎竜一

立川・昭島衛生処理組合議員

関口茂、鈴木直丸、谷部精一、岩崎竜一、田中晃

臨時出納立会人の選任の件

森谷重次郎、谷部精一

この事決処分報告の件

銀輪事業

成八出予算・専決処分承認の件

皇太子殿下御成婚の休日措置、昭島市税賦課徴収条例の一部改正、土地収材申請二件等五件の承認を可決。

高梨製作所の土地転貸問題化

横地議員緊急質問

昭島市が工場誘致文書捏造し反対に工場の誘致に成功していると云ひながら大いに理事者の努力に敬意を表すると云ひ、高梨製作所が獲得した用地を東京土地に転売したことについて質問では無責任と噂さがあり、工場誘致にからんで不明問題を投げ掛けているが、この点について理事者の説明を願ひたい。

この質問に対しては「巨休憩の後理事者から来る六月開会の議会までに調査の上答弁することになって了承。

建設委員会

委員長　森　岸　登

副委員長　吉野与作、委員　吉川哲夫、土屋啓次

総務委員会

委員長　吉野与作

副委員長　小林重太郎

委員　小林益之

産業経済委員会

委員長　大谷亀之助

副委員長　久保田幸、委員　小林都市計画審議会委員

監査委員　峯岸登

議会運出　峯岸登

学識経験者　土屋啓一

東村山町議会

議長　細淵林、副議長　鈴木宗作氏

東村山町初議会は去る十日午後本多弁護士、桜井正男、井滝甚吉議員五日八郎左衛門氏が仮議長のもとに議長選挙が行われ、投票の結果

社会委員会

委員長　田中幸太郎

副委員長　鈴木直

委員　高橋八郎左衛門、肥沼義夫、大善トミ

東京都多摩市計画審議会委員

立川地区消防組合議員

平原博、横地武司、藤田長蔵、竹

建設委員会

委員長　森田　弥八

副委員長　青木利雄、大谷猛、角田春雄、若月仁左衛門、山田明、石川重雄

厚生委員会

委員長　関口　茂

副委員長　田中幸、鈴木直

委員　岩崎竜一、谷部精一、鈴木直

監査委員　野邑　久雄

経済委員会

委員長　小峰　喜重

副委員長　森谷重次郎、委員　野原久雄、河野良機、西野秀一、加藤仲治、中川久治郎。

議会運営委員会

委員長　島崎　正次

副委員長　伊東　正治

委員　北村正治、宿谷茂、市川喜

臨時出納検査立会議員

秋山三一、村木義雄、宮脇庫平。

市実惠

立川地区共立病院組合議員

崎竜一

立川・昭島衛生処理組合議員

関口茂、鈴木直丸、谷部精一、岩崎竜一、田中晃

臨時出納立会人の選任の件

森谷重次郎、谷部精一

この事決処分報告の件

銀輪事業

成八出予算・専決処分承認の件

皇太子殿下御成婚の休日措置、昭島市税賦課徴収条例の一部改正、土地収材申請二件等五件の承認を可決。

高梨製作所の土地転貸問題化

横地議員緊急質問

昭島市が工場誘致文書捏造し反対に工場の誘致に成功していると云ひながら大いに理事者の努力に敬意を表すると云ひ、高梨製作所が獲得した用地を東京土地に転売したことについて質問では無責任と噂さがあり、工場誘致にからんで不明問題を投げ掛けているが、この点について理事者の説明を願ひたい。

この質問に対しては「巨休憩の後理事者から来る六月開会の議会までに調査の上答弁することになって了承。

建設委員会

委員長　森　岸　登

副委員長　吉野与作、委員　吉川哲夫、土屋啓次

総務委員会

委員長　吉野与作

副委員長　小林重太郎

委員　小林益之

産業経済委員会

委員長　大谷亀之助

副委員長　久保田幸、委員　小林都市計画審議会委員

監査委員　峯岸登

議会運出　峯岸登

学識経験者　土屋啓一

大和町議会

議長　峰岸包義、副議長立川倉人氏

大和町議会初議会は去る五月八日十時より役場会議室において開会、十時十分役場会議室において開会、十時十分役場会議室において開会、十時十分

福生町議会

議長瀬古清蔵、副議長高橋彦市氏

福生町初議会は去る五月十一日午前十時より役場会議室に開き、先づ秋山町長より全議員の当選のお祝の言葉と今後の町政への協力を懇請、次で年長議員の斎藤真一氏仮議長となり議長選挙を行い投票の結果

二二票　瀬古　清蔵

二票　高橋彦市

で瀬古清蔵氏が議長に当選、斎藤仮議長と交替、議長席に着き、議長就任の挨拶終って副議長の選挙に入り投票の結果

二〇票　高橋　彦市

二票　西村光人、一票米泉薫、一票渡井明

で高橋彦市氏副議長に当選、高橋彦市氏副議長就任の挨拶をなす。

瀬古議長　高橋副議長

ついで課長、主任級の役場職員を川窪助役が紹介、終って常任委員会ならびに正副委員長の選定を行い左の通り決定。

監査委員　渡井　明

総務委員会

委員長　田村　祐一
副　大久保一郎

委員　高水惣八、平井賢治、中西虎蔵、山下久吉、笹本益夫、村野弘。

建設委員会

委員長　米泉　薫
副　山下　幸三

委員　斎藤真一、渡辺継二郎、高橋千春、岸茂、清水与市。

厚生委員会

委員長　石川　信義
副　西村　光人

委員　斎藤博、磯村武夫、渡井明、細淵晋一、吉田清。

屠場運営特別委員会

委員長　中西　虎蔵
副　山下　幸三

委員　高橋彦市、渡辺継二郎、斎藤真一、石川信義、渡井明、瀬古清蔵

自治会館建設特別委員会

委員長　大久保一郎
副　清水　与市

委員　高水惣八、平井賢治、高橋彦市、田村祐一、笹本益夫、村野弘、岸茂、高橋千春、米泉薫、瀬古清蔵。

基地関係離職対策特別委員会

委員長渡井明　副吉田清

委員　西村光人、大久保一郎、細淵晋一、磯村武夫。

商工業者対策特別委員会

委員長　山下　久吉
副　斎藤　博

委員　西村光人、田村祐一、吉田清、中西虎蔵。

福生伝染病院組合会議員
瀬古清蔵、高水惣八、吉田清。

狭山火葬場組合会議員
瀬古清蔵、斎藤真一、吉田清。

臨時出納検査立会議員
渡辺継二郎、笹本益夫

国民健康保険運営委員
渡井明、細淵晋一、磯村武夫

首都圏対策特別委員会

全議員で構成

以上各種特別委員会委員並びに正副委員長を決定。終って、一、町営屠場の汚水浄化槽（自動撃作により毎時十トンの汚水が浄化されるもの）鉄筋コンクリート造の新設工事を建設費二三〇万円で日本浄水KKと工事契約について。福生町伝染病院組合規約の一部改正の件二案を可共して閉会した。秋山町長より本年度予算並びに今後やろうとしていることについて大ざっぱな説明があり初議会を閉会した。

羽村町議会

議長島田泰一、副議長森田修策氏

羽村町議会初議会は去る五月十二日午後一時より開会、先ず井上町長より全議員に対して、一町政への絶大なる御支援と御協力を御願いする旨挨拶があり、次で年長議長の下田直太郎氏が仮議長席につき、議席を抽籤により決定、終って議長選出となり、満場一致の推薦により島田泰一氏が議長に就任

島田議長　森田副議長

下田仮議長と交替、議長席についた島田議長、微力ながら選ばれた以上この重任に全力を尽すと挨拶終って副議長の選出に入ったがここで休憩、一時間余り後、森田修策氏副議長に推薦で選出され森田副議長就任の挨拶、次で常任委員会並に正副委員長の選定に入り休憩、又休憩で新・旧議員別れての話し合いが続き漸く午後六時常任委員並に正副委員長を左の通り選定閉会した。なお副委員長は次の通り。

総務委員会

委員長　小作　達郎

委員　下田静雄、中根善八、田村喜市

産業建設委員会

委員長　加藤紳一郎

委員　並木俊之助、中野源之助、森田幸治、石川鶴松

厚生委員会

委員長　旧井　貞三

委員　羽村麟太郎、下田直太郎、渡辺時三

監査委員　下田　静雄

福生町伝染病院組合会議員　森田修策、小作達郎、並木俊之助

狭山火葬場組合会議員　島田泰一
旧井貞三、羽村麟太郎

消防委員
中根善八、田村喜市

特別水道委員
島田泰一、森田修策、小作達郎、旧井貞三、加藤伸一郎、石川鶴松

渡辺時三　中野源之助、森田幸治

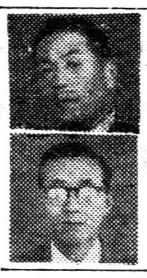
都市計画特別委員会
島田泰一、森田修策、小作達郎、加藤伸一郎、旧井貞三、下田真太郎。

国民健康保険運営委員
島田泰一、旧井貞三、小山茂作。

瑞穂町議会

議長中川多作、副議長根岸　哲

瑞穂町議会は去る五月六日午後一時より開き正副議長並に常任委員の選定をした。先づ原島町長の挨拶、次いで年長議長に高橋新三郎



中川議長　根岸副議長

議員が仮議長席につき議長選挙を投票によって行い開票の結果

十一票　中川　多作
六票　天野　堅太郎
一票　根岸　幸一

正議長には新議員の中川多作氏が選任され、中川多作氏議長就任挨拶をなし、仮議長と交替して議長席につき副議長選挙に入る、投票の結果

八票　根岸　哲
四票　近藤仙太郎、三票　天野堅太郎、一票　小山芳之助、一票

高橋新三郎。

副議長に根岸哲氏が選任された。次で議席の決定終って常任委員の選定に入り、左の通り選任した。尚正副議長、常任委員正副委員長共に任期は二ヶ年と話し合いで決めた。

総務委員会

委員長　近藤仙太郎
副委員長　大沢尚、委員　根岸幸一。

産業委員会

委員長　佐藤　喜一
副委員長　志村市郎、委員　森田一、吉岡房太郎

建設委員会

委員長　天野堅太郎
副委員長　村山吉次、委員　鳥海邦勝、久保田一、川口喜一郎。

厚生委員会

委員長　高橋新三郎
副委員長　吉岡金太郎、委員　本橋覚蔵、小山芳之助。

監査委員　川口喜一郎

村山町議会

議長渡辺一雄、副議長荒田重之氏

村山町議会初議会は去る五月十一日午後二時より役場会議室で開会先ず諸江町長より、全議員に対し当選の祝辞と、町政への協力を懇願する旨の挨拶があり、次いで年長議長藤野勝三氏が仮議長席に着席、議長選挙を行い、投票の結果

十五票　渡辺　一雄
一票　福島愛太郎、一票　荒田重之、一票　江郷鷹次郎

で渡辺一雄氏が議長に当選、藤野仮議長と交替、渡辺議長の就任挨拶があり終って副議長の選挙に入り、投票の結果

渡辺議長　荒田副議長

十二票　荒田　重之
三票　荒畑徹造、一票　藤野勝三

一票　田代愛造、一票　木村正直となり荒田重之氏が副議長に就任挨拶が終って常任委員会の選定に入り、議長が議会の了解を得て、総務、文教、経済、厚正の各種委員を割当て、委員会内の互選により委員長、副委員長を選出、議長がこれを発表、編成は左の通りである。

総務委員会

委員長　荒畑　徹造
副委員長　下田源晃、委員　加園治助、木村正直

文教委員会

委員長　福島愛太郎
副委員長　江郷鷹次郎、委員　田代愛造、榎本誉治

経済委員会

委員長　比留間堅司
副委員長　榎本清輔、委員　加藤登三郎、進藤福松

厚生委員会

委員長　青柳勝三郎
副委員長　原田義雄、委員　藤野勝三、山田定七

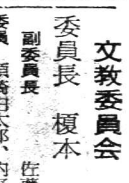
昭和病院組合議員
加園治助、藤野勝三

監査委員　木村　正直
藤野　清重（学識経験者）

公民館運営審議会委員
福島愛太郎、青柳勝三郎、田代愛造、教員委員が一人欠員となり関田俊治氏が選出された。

砂川町議会

議長砂川貞平、副議長橋本勇氏



砂川町初議会は去る十三日午前十時より年長議員山口助蔵氏が仮議長席に着き開議、議長選挙、議長に砂川貞平氏、副議長に橋本勇氏がそれぞれ決定、常任委員ならびに正副委員長、特別委員は次の通り。

総務委員会

委員長　清水　亀吉
副委員長　鈴木　幹雄

委員　鳴島勇、石野昇、大竹庄次、宿谷孫四郎

文教委員会

委員長　榎本　博
副委員長　佐藤清太郎

委員　須崎田太郎、内野茂雄、小山律造、荒井久義

社会委員会

委員長　榎戸　岩吉
副委員長　萩原　一治

委員　清水慶三郎、青木直助、山口助蔵、鈴木治作

駐留軍労務者離職対策委員会
委員長頭木幹雄、副委員長佐藤清太郎、委員榎本博、青木直助、山口助蔵、石野昇、砂川貞平、橋本勇

都市計画委員会

委員長萩原一治、副委員長荒井久義、委員清水慶三郎、榎戸岩吉、大竹庄次、宿谷孫四郎、砂川貞平、橋本勇

電話架設等促進委員会

委員長鳴島勇、副委員長清水亀吉
委員須崎田太郎、石野昇砂川貞平、橋本勇

水道建設委員会

委員長榎本博、副委員長山口助蔵
委員全員

共同作業所運営委員
委員山口助蔵、内野茂雄、萩原一治、小山律造、鈴木治作

公民館運営審議委員
委員榎本博

共立伝染病組合議員（三名）
郎、勇三慶鳴島

福生農協総会

利益金一六二万五千円

福生町農業協同組合では去る四月二十八日デアトル福生で第十一回通常総会を開き昭和三十三年度事業報告、財産目録、貸借対照表、剰余金の処分案等の承認を求め、三十四年度の事業計画、収支計画等の承認終って映画を観賞して散会した。

特に今期で目立った点は百六十二万五千円の利益金を出したことでこうした多額の利益金をあげ得たという……ことは森田組合長の合理的多角経営と役職員が心を合せて、事業に打ち込んだ結果かくも優秀な好果が得られたもので、都下農協中最も誇り得るものである。殊に生命共済では五千万円の契約があり都下第一位となり、貯蓄と組合金融においても、第七回全国農協貯蓄推進大会では農林中央金庫理事長から森田組合長が個人表彰を受けるという成績であた

綜合運営方針　農協刷新拡充三ヵ年計画第三年度東京都農協重点事項

1、農協刷新拡充三ヵ年計画の完遂　2、営農指導の其体的活動の推進　3、農蓄産物の販売改善並生産資材の計画購買の推進　4、協力組織の育成活動の強化　5、教育事業の徹底　6、広報活動の積極的な展開等農協中央会の示す指導方針を運営の根幹りし、その推進体制を確立組合員各位の全面協力を得て農業の振興と組合員並に組合の経済基盤の確立に最大の努力をいたす所存であります。

信用事業　農協信用事業の合理性と貯蓄の重要性を強調、組員並員外利用者の貯蓄意慾の昂揚に努め、各種目的貯金を奨励、外務並組職活動を更に強化積極的吸収を図り資金を増大し、資金供給面を円滑ならしめ、農業並組合員経済の発展を期す、三十四年度末貯金残高目標一億五千万円

購買事業　内容の充実と設備の改善を図り、サービスの向上に努め、組合マーク愛用運動を強力に推進、更に支部、婦人部、その他の組織活動を強化し、組合員の全利用を図る。

供給目標、生産資材、二、二〇〇万円、生産物資二、五〇〇万円、主要食糧二、三〇〇万円

販売事業　計画集出荷体制を確立し、有利な販売を行い委託者の利益増大を図るとともに販売品の質的向上に努める、なお農業

加工事業　熊川工場に米穀とう精施設（配給米専用）を新記し、とう精事業を開始する、年間とう精見込数量玄米三、〇〇〇俵その他製穀記備改善と作業能率の向上に努め、組合員の全利用を図る、精米精麦製粉搾油受託加工目標三一五ト。

利用事業　冠婚葬祭用施記並びに脱穀調整用施記の整備改善に努め、組合員の全利用を図る。

共済事業　農協共済推進「第二次三ヶ年計画」に基く第一年度指示目標額六、一二〇万円の達成を図る生命共済新規契約目標二、〇四〇万円、建物更生共済新規契約目標四、〇八〇万円（三十四年度末長期共済保有高を一億円以上にする）

特殊事業　熊川簡易郵便局福生ストアー、貸倉庫の完全管理と健全運営を図る。

選挙をかへりみて

特に町村選挙に際して

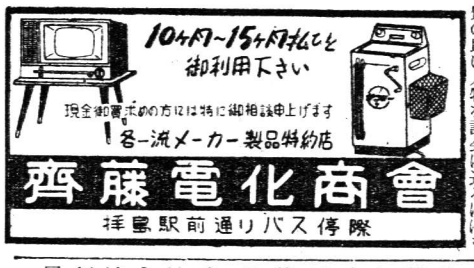
投書

どうもいくら選管が公明選挙を呼びかけてもまだ因襲にとらわれている農村（町私は村と呼びたい）ではその民主化もまだ〜十三年ではね。何として金のかからないそしてチンドン屋、キャンデイー屋がきた来たヨーと子供達に呼ばれない様な選挙にしたいものだ乞食の子も三年たてば三つだというたりへもある十三年も経ている今日こんな選挙の有様では選挙管理委員会も泣きたくなるだろう。

質の良い人物を議会に送るにはもっともっとお互が反省しなければなるまい金がかからないで被選挙権ある者が唯でも立候補出来る様に……村には町には部落毎に公会堂がある筈だ日時をきめて交互に立会演説会をやればいゝ村だけで町だけで選挙公報を発行すればいい選挙法に盲点のある事も承知している此際代表者で改正したい。（村でも町でも条令で供託金制度を設ける事だ）

有線放送のある町や村ではいかに農村振興の面からだとて選管と共同戦線でその筋へでも申出て少くともこんな村や町の重大事には候補者の政見の発表をやらしてもいゝではなかろうか、ひいては農村の振興になるのではないだろうか禁じられている筈の連呼に悩まされる事もなく候補者自体が狭い町中をホコリにまみれてのどを渇してとなり歩かなくても済むだろう筆者は候補者にも被選挙民にも気の毒でたまらない子供達に笑はれない選挙をこの次ぎからしようではないかもう日本の民主化も村から町からそこいらまで行てもよくはないか、自己批判と自己反省は毎日々々が必要だ、そしてそこに民主化の徹底がある筈だと思う。

（筆者は前羽村町助役田村光氏）



二見商店
福生駅前通り電話 138

営業案内
一、店舗住宅アパート工場倉庫等の建築設計施工
一、基礎工事左官工事タイル工事等の請負施工
一、其の他一般土木建築等に関する種々の御相談に応じます
東京都知事登録（12）一三二九三号
土木建築請負
福生建設有限会社
代表取締役　小川惣吉
福生町志茂　電話福生五七七番　三五二番

ハイヤータクシーの御用はいつでも間に合う
大洋交通
横田ベース前電話二一五番
福生駅東口　電話　三六四番

ハイヤー　福交　タクシー
最新の車最高のサービス

福生交通株式会社
電話福生521・777　羽村129　拝島64